

# ながくて ぎかいたいむ

No.125

総務くらし建設・予算決算委員会	02
所管事務調査(総務くらし建設、予算決算)	03
一般質問(個人)	04~15
所管事務調査(教育福祉)	15
議案審議状況(○×表)	16



# 総務くらし建設 委員会

## 消防団条例の一部改正

**議案の概要** 消防団員確保のため、入団資格要件を市内に在学する者まで拡大する。

**Q** 新たにどのくらいの入団者を見込んでいるか。

**A** 最大20人程度である。

**Q** 条例改正した近隣自治体の状況は把握しているか。

**A** 近隣市では10人程度の学生団員が所属している。いずれも将来消防職を目指している学生で、消防団活動への参加意欲は高く、積極的に従事していると聞いている。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決

**委員長** 山田 けんたろう **副委員長** 伊藤 真規子

石じま きよし 大島 令子 加藤 和男

ささせ 順子 なかじま 和代 野村 ひろし 山田 かずひこ

## 小型バス(N-バス1台)の買入れ

### 議案の概要

金額 1,999万8,000円(税込み)

買入先 愛知日野自動車株式会社

**Q** 随意契約とした理由はどのようなか。

**A** 条件を満たした車両(日野ポンチョ)を販売する代理店が県内に1者しかいないため選択の余地がない。

**Q** 古い車両の売却方法はどのようなか。

**A** 具体的な方法は考えていないが、高い価格で売却できるように努めていく。

**Q** 車両の仕様が変わったところはあるか。

**A** 国土交通省の基準が改正されたため、従来型だと横向きだった座席が前向きに変更されている。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決

# 予算決算 委員会

**委員長** 山田 かずひこ

委員は議長を除く議員

**副委員長** なかじま 和代

## 令和3年度一般会計補正予算(第5号)

### 総務くらし建設分科会

**Q** 新型コロナウイルス感染症対策中小企業経営改善等補助金2,000万円は昨年度に申請した事業者も申請が可能か。

**A** 令和3年4月20日から令和3年12月31日までに対象事業を行った場合は、昨年度補助を申請した事業者も対象となる。

### 教育福祉分科会

**Q** 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金について、支給要件となる収入額はいくらか。

**A** 1カ月あたりの収入額が単身世帯で7万8,000円以下、2人世帯で11万5,000円以下である。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決

## 令和3年度一般会計補正予算(第6号)

**Q** 新型コロナウイルスワクチンの市内医療機関での個別接種分を大幅に減額する理由はどのようなか。

**A** 当初は、集団接種12.5%、個別接種87.5%の割合で予定をしていたが、市が接種する集団接種47%、市以外の接種である大規模接種、職域接種及び個別病院を合わせ53%としたためである。

**Q** 職場から強制的に新型コロナウイルスワクチンを接種するよう勧められた場合の相談体制はどのようなか。

**A** 人権擁護委員による人権相談を受けることができる。また、法務省、厚生労働省の相談コーナーなどを紹介する。



採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決

# 所管事務調査

## 所管事務調査とは

委員会に関係する行政課題について、報告を受け、質疑するもので、議案審査への活用、市長への提言、監視権の強化等を行う役割があります。

## 総務くらし建設委員会

### 古戦場公園再整備基本計画及び古民家の活用について

これまでの委員会審査や所管事務調査から見えた諸課題や度重なる計画の変更を受けて調査を行った。

市が平成28年度に策定した古戦場公園再整備基本計画では、東側ゾーンに「小牧・長久手の戦い」の展示を行うガイダンス施設の整備を行い、西側ゾーンに古民家を移築し、歴史民俗体験施設として長久手の歴史民俗資料の展示、体験施設の役割を担う予定となっている。

現状、古戦場公園の再整備については、ガイダンス施設の建設時期を令和2年度から令和5年度以降に見直し、古民家の活用については、事業の在り方、進め方を再検討するとのことであった。



### 市役所新庁舎及び新体育館の整備について

新庁舎、新体育館の整備方針について、現状と今後の調査を行った。

市は令和元年度に市役所周辺整備準備室を設置し、現所在地及び周辺での建て替えの検討を進めた。県との調整、各種法令上の調整を行い、整備位置、規模、機能等についてまとめた。現時点で、新庁舎の建物は周囲の田園風景やみどりの稜線と景観上なじむもので、何階建てとは示されず、延床面積は、標準的な大きさである9,500平方メートルが想定されている。先に新庁舎を整備し、次の段階で新体育館の整備となる。令和6年度以降に整備のための基金の積み立てを始め、財源の目途がついた段階でより具体的な整備内容を検討する。

なお、現状では、既存の市役所の駐車場不足を解消するため、令和4年度末までに必要な駐車場の増設を行うとのことであった。



## 予算決算委員会

### 令和2年度新型コロナウイルス感染症対策事業について

令和2年度に国から「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」として62事業、累計で5億560万5,000円の交付を受けた。本市が実施した感染症対策事業の概要、実績額及び効果について調査した。

調査の結果、教育・子育て支援施策が全体の

42%を占め、子育て世代が多い本市の特徴をとらえた事業概要であった。また、本市で大きなクラスターが出ていないことから、事業を行った市はもとより市民が真摯に感染症対策に取り組んでいることが大きいとうかがえる。なお、臨時交付金の残り1億2,611万1,000円は令和3年度に繰り越し、収束の目処がたたない新型コロナウイルス感染症対策事業の財源とすることを確認した。



田崎 あきひさ

**Q** N-バス再編に満足しているか

**A** 課題を把握したい

**Q** 複数の地域から「買い物に3時間かかるようになった」など商業施設へ通う際の利便性が低下した旨の声が寄せられているが、どう考えるか。

**A** **暮らし文化部長** 商業施設へのルートを増やしてほしいとの意見が多くあったので乗り入れを増加させた結果、1路線の運行が以前に比べて時間がかかるようになったことにより、運行本数が減少したと認識している。

**Q** 市の広報紙の紙面に掲載し、意見を伺ってほしい。部分改正だけでもできないものか。

**A** **暮らし文化部次長** 利用実態の特性を把握し検証していきたい。



4月から再編されたN-バス

## 自治会の相次ぐ自治会連合会からの離脱事案について

**Q** 原因はどのようなか。

**A** **暮らし文化部長** 一部の自治会連合会で、自治会(5団体)が脱会している事例があることを承知している。自治会連合会に加入するメリットがないという意見や、自治会連合会の活動方針や運営について意見の相違があったことが報告されている。

**Q** 市は対応をどうするか。

**A** まちづくり協議会から当該自治会へ連絡をして連携を図ることを促している。市からの情報提供は各自治会の市政協力員へ直接情報提供している。

**Q** 自治会連合会しかない地域、まちづくり協議会しかない地域、両方ある地域、両方ない地域があり、率直に分かりにくいのか。

**A** 地域の判断で決定していくものとする。

**Q** 児童生徒のスポーツ指導者に求めることは

**A** **勝利至上主義ではなく「安全に、正しく、楽しく」指導すること**

**Q** 指導者の暴言・暴力問題について保護者は指導者へ言えない実態が全国的にあるようだが本市はどのように関与するか。

**A** **暮らし文化部次長** 指導者の中には熱心な余りに暴言等をはいてしまうということもあると考えられる。そういったことがないように指導者向けの研修会など解決に当たるようなことを進めていく必要があると考えている。



なかじま 和代

**Q** 太陽光パネルの寿命は

**A** 20年から30年程度である

**Q** 太陽光パネルの崩落など小出力発電設備の事故報告が義務化された。市内に対象施設はあるか。

**A** **暮らし文化部次長** 市へ届出義務がないため把握していない。

**Q** 強風や豪雨で吹き飛ばされた太陽光パネルは、素手で触らないなどの注意喚起が必要ではないか。

**A** 災害時の危険性が増しているため、市HPやチラシなどで注意喚起する。

**Q** 太陽光パネルはどのように廃棄すべきか。

**A** 有料で廃棄物処理業者に依頼していただくことになる。

**Q** 自然再生エネルギーを介したトラブルを未然に防ぐため、市への届け出などを定めた「太陽光発電所の建設を規制する条例」を制定しないか。

**A** 近隣自治体では瀬戸市、大府市が太陽光発電設備の設置を規制する条例を制定している。他市の制定状況などを見ながら研究する。



スマートフォン等の端末で二次元コードを読み取ることで、各議員の一般質問の映像を見ることができます。

**Q** 子どもの健康を守る立場から学校給食に有機米を提供できないか

**A** 地域で流通がなくコストがかかるため考えていない

**Q** 給食で使用しているお米の栽培方法と使う量はどれだけか。

**A** 教育部次長 栽培は慣行農業で、学校と保育園で1日583キログラムである。

**Q** 市制10周年の記念に、有機野菜でお祝い膳を実施できないか。

**A** 有機野菜は流通がないが長久手市産の野菜を使用した献立にあわせ、市制10周年を子どもたちにPRしたい。

### 小中学校のトイレに生理用品を常備する取り組みについて

**Q** 東郷町では女子トイレに常備し、生徒が自由に使用できる。子供・若者育成支援推進大綱で「学校で生理用品を必要とする児童生徒への対応がなされるよう教育委員会等に対し促す」との一文が追加された。どのように実施するか。

**A** 教育部次長 事情があり家庭で用意できない児童生徒が必要な時に手に入れられることは有意義である。一方、配布場所が密室なので本来の目的が成り立つかを検証研究する。



校内のトイレに常備された生理用品



山田 けんたろう

**Q** 小学校の体育時の肌着着用の指導は

**A** 可否の強制はしない

**Q** 市の答弁と保護者の声に相違を感じるが、今後の対応はどのようなか。

**A** 教育部次長 学校現場の実態を確認し、適切でないと判断される場合は、児童、保護者の意見を尊重し対応する。

**Q** 三ヶ峯地域から東小学校へ通う児童数及び長久手中学校で自転車通学をしている生徒数とその将来推計はどのようなか。

**A** 現在、三ヶ峯地域から東小学校へ通う児童数は318人、長久手中学校で自転車通学をしている生徒数は40人である。自転車通学の生徒の将来推計は、令和5年度で約90人、令和8年度で約200人である。

**Q** 児童生徒の登下校時の安全のため具体的に何を行っているか。

**A** 東小学校と長久手中学校、教育委員会も含め協議中である。

**Q** 市内居住の防災士の数は

**A** 95人である

**Q** 地域の防災力向上のため、市内在住の防災士の力を活かさないか。

**A** 暮らし文化部長 検討する。

**Q** シニアカー利用者の安全のため、交通安全講習や市民へ周知啓発を行わないか。

**A** 暮らし文化部長 福祉部と連携し周知や交通安全の啓発に努める。

### 香流川を活かしたまちづくりについて

**Q** 香流川整備計画ではあぐりん村の隣にオープンカフェが計画されているが、バーベキュー場を併設しないか。

**A** 建設部長 計画策定時と状況が変わり、カフェもバーベキュー場もできない。

**Q** 香流川に架かる瀬戸大府東海線や溝下橋に信号機や横断歩道、歩道橋の設置は可能か。

**A** 建設部次長 困難である。

**Q** ジブリパークへの来場者が香流川の遊歩道を通り会場へ往来するイメージか。

**A** その通りである。

**Q** 遊歩道の連続性の確保と利用者の安全を守るため、溝下橋の下部を通るスロープを再検討しないか。

**A** 遊歩道の利用状況、安全性を考慮し検討する。



香流川整備計画(あぐりん村周辺)



木村 さゆり

**Q** 行政のデジタル化推進によるメリットはどのようなか

**A** 住民の利便性向上と行政運営の効率化である

**Q** 忙しい子育て世代にとって、いつでもどこでも申請できるマイナポータルはとても利便性の高いサービスである。速やかに導入すべきではないか。

**A** 市長公室次長 マイナンバーカードの普及に伴い、これまで以上にマイナポータルによる電子申請の普及が進んでいくことが想定されるため、引き続き検討していく。

**Q** 直近のマイナンバーカードの申請数はどのようなか。

**A** 令和3年5月末で2万8,540人である。

**Q** さらなるデジタル化の推進に関し、一体的に取り組む課の設置を検討すべきではないか。

**A** 本年8月頃までに庁内でプロジェクトチームを立ち上げ、デジタル化の推進を全庁的かつ横断的に進める体制を構築できるよう検討していく。

**Q** 行政による終活支援が必要ではないか

**A** 取り組んでいく必要があると認識している

**Q** 本市の一人暮らし高齢者、高齢者世帯の現状はどのようなか。

**A** 福祉部長 65歳以上の一人暮らし高齢者数は1,932人、75歳以上のみで暮らしている高齢者数は746世帯1,494人である。

**Q** 長久手市第6次総合計画によると、2035年、2040年の65歳以上の人口はそれぞれ1万5,545人、1万8,326人と推計されている。そのうち、一人暮らし高齢者数はどのように推計されているのか。

**A** 福祉部次長 2035年3,396人、2040年4,765人と推計している。

**Q** 横須賀市の「私の終活登録」は終活情報を市に無料で登録し、いざという時、例えば、認知症になり自分の意思を伝えることが困難になった場合や亡くなった場合に市が問い合わせ先に情報を知らせる制度である。本市においても導入できないか。

**A** 副市長 取り組んでいく必要があると認識している。



横須賀市の終活支援事業  
「わたしの終活登録」



岡崎 つよし

**Q** SDGs教育の現状と今後の取り組みはどのようなか

**A** 新たな価値観や行動を生み出す力を育成していく

**Q** 学校ではどのようにSDGsについて学んでいるのか。

**A** 教育部次長 現代社会の課題を自分事として捉え、あらゆる教科において持続可能な社会の担い手となることのできるよう教えている。

**Q** SDGsに対する自校の取り組みを学校PRシート(SDGsの目標1から目標17)にまとめ、保護者や市民に知らせないか。

**A** 持続可能な開発のための教育促進に有効であるなら活用していきたい。

**Q** 地域のことを学び、ふるさとの自然を守ることもSDGsの取り組みにあたる。自然共生のモデル校に指定された市が洞小学校と長久手みなみ里山クラブはどのように連携していくのか。

**A** 教育長 教室で受ける授業では得られない多くのことを感じ、子どもたちと学校がどうしたいのかを考えること、そこがSDGsの大切な視点で慌てずに行いたい。



スマートフォン等の端末で二次元コードを読み取ることで、各議員の一般質問の映像を見ることができます。

**Q** 飼い犬フン害等防止条例を考えないか

**A** 新たな条例は制定しない

**Q** 犬のフン害についてどのように取り組んできたか。

**A** **くらし文化部次長** フンの放置防止用啓発看板を希望する市民へ貸し出したり、広報ながくて、回覧板などで飼い主の責務やマナーについて啓発を行っている。

**Q** 放置されているフンの周囲を黄色のチョークで囲うことで、飼い主に対して警告する取り組みにより犬のフン害は解消できたのか。

**A** 完全には解消できていない。

**Q** まちづくり協議会や自治会連合会等と市がタッグを組み、地域住民に訴えていくことも問題解決につながるのではないかと。

**A** 市も共生担当や地域担当職員を配置しているので地域の方と解決方法を考えていきたい。

**Q** 市でフン害パトロールを実施しているか。

**A** 市内全域のパトロールは実施していないが、悪質と判断したケースでは定期的にパトロールを行っている。



長久手みなみ里山クラブが活動している「ほとぎの里交流館」



**ささせ 順子**

**Q** 子どもの視力保護に向けた文部科学省の指導はどのようなか

**A** GIGAスクール構想による視力低下を懸念し実態把握調査を行った

**Q** 教育のICT化に伴い、学校には子どもの視力保護に努める責任があると思うが、教育長の考えを伺う。

**A** **教育長** タブレットを使用する上で、目や健康面の留意事項を示す必要がある。小中学校の養護教諭部会に私が入り対応する。

**Q** 「協同労働」の働き方を市民に啓発しないか

**A** 情報提供し雇用拡大につながるよう支援をする

**Q** 令和2年の国会で、労働者協同組合法が全会一致で可決された。この仕組みによる市民活動にはどのような可能性があるか。

**A** **くらし文化部次長** 例えば高齢者や放課後の子どもの居場所づくり、子育て支援、障がい者の雇用拡

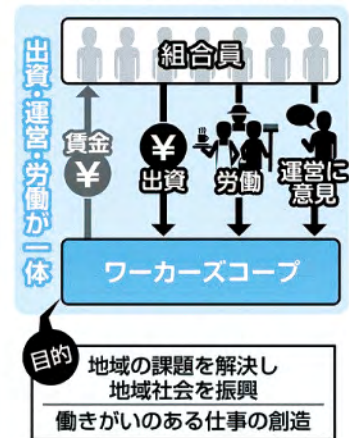
充や里山の環境保全など、さまざまな事業が創造でき、新しい社会形態として広がる可能性がある。

**Q** 市長は「市民に公益性の高い仕事を任せたい」と発言しているが、公益的な仕事は収益性が低く、補助金がないとできないものが多い。ボランティアでは登記ができず、傷害保険もかけられないなど、熱意があっても補償がない中で公益的な仕事を引き受けることは難しい。例えば労働者協同組合で移動支援を事業化すれば、車の所持や健康保険の加入ができ、運転者は報酬を得られる。誰もが役割や居場所を持てるよう、仕事とボランティアを合わせた仕事おこしを支援し、まちづくりに活用しないか。

**A** **副市長** 地域の問題は地域で解決してほしいと交付金を出すのが、「事業内容が曖昧」と監査委員から指摘され、自治会連合会やまちづくり協議会、我々も行き詰まって苦労している。しかし、この仕組みはお金が稼げるので継続的に地域課題が解決できる。得意分野を活かして働きたい人はたくさんいる。やりたい仕事で生活ができれば素晴らしいのでぜひ広げていきたい。

ワーカーズコープの働き方

働く人自らが  
出資し、働き、運営に関わる



労働者協同組合(ワーカーズコープ)の仕組み



野村 ひろし

## スポーツ施設の予約システムについて

**Q** 杵ヶ池体育館の施設利用において、申請書の提出、使用料納入を利用当日にできないか。

**A** 暮らし文化部次長 利用されない予約をなくし、多くの方が利用できるよう現行どおり行いたい。

**Q** 申請書に記入する事項は団体登録時、予約確認時にデータ化されている。ICT化を進める中、申請書は必要か。

**A** 使用確定、振替の証明として必要である。

**Q** 使用料納入について、条例では前納とあり、期日は明記されていない。利用当日の納入でも問題はないか。

**A** 問題はない。

**Q** 利用者や職員の負担軽減のためにも、窓口以外での納入方法を検討すべきではないか。

**A** 先行事例を研究していきたい。

**Q** 農村環境改善センター多目的ホール予約抽選のために、日曜日の朝、現地に出向かなければならないのは利用者にとって負担である。利用者の声を聴くべきではないか。

**A** 子ども部次長 利用者の意見を聴きながら施設運営を継続していきたい。

**Q** 地域共生推進課を市長直轄組織とした理由は何か

**A** 複数の部署にまたがる取り組みを一体的に行うためである

**Q** この課の新設により、包括的支援体制がどのように具体化されていくのか。

**A** 市長直轄組織次長 複合化・複雑化した課題をチームとしての支援につなげるよう調整役を担う。また、社会参加を必要とする人の居場所や相談窓口を設置し、社会とのつながりの回復を支援する。

**Q** 児童生徒のタブレット活用で格差の懸念はないか

**A** 教員間で知識や技能の格差はある

**Q** 教員や現場に求められているのは、使用技術だけではなく、授業にいかに関与していくかというスキルである。教員自身がタブレットの活用が有効と感じることが、積極的な活用、格差是正につながると考えるがどうか。

**A** 教育部次長 そういう視点が重要と考えている。



タブレットを活用した授業



石じま きよし

**Q** 行政改革指針の重点課題のうち特に進捗に課題がある事業は何か

**A** 中央図書館・杵ヶ池体育館・文化の家の指定管理者制度導入である

**Q** 指定管理者制度を導入した場合、利用者にはどのような利点があるか。

**A** 総務部次長 より多くの利用者確保しようとする民間事業者の発想を取り入れ、ノウハウや経営手法を活用することにより、専門職の配置や新たな事業の実施、開館時間の延長など、利用者のニーズに対応したきめ細かなサービスの提供や柔軟な対応による利用者の満足度の向上が考えられる。

**Q** 市が示した「継続的な使用料・手数料の見直しに向けた取組」では、平成30年度の実績において受益者負担率が4.8%から6.8%と2ポイント改善するとのことだが、使用料の見直しによる利用控えも想定したか。

**A** 利用率はこれまでの実績ベースで試算しており、利用控えの影響は含んでいない。





スマートフォン等の端末で二次元コードを読み取ることで、各議員の一般質問の映像を見ることができます。

**Q** 使用料の見直しと併せて「減免適用の厳正化」を基本方針に組み入れているが、その想定効果額はいくらか。

**A** 平成30年度ベースで、年間200万円程度の収入増を見込んでいる。

**Q** 補助金の見直しの進捗はどのようなか。

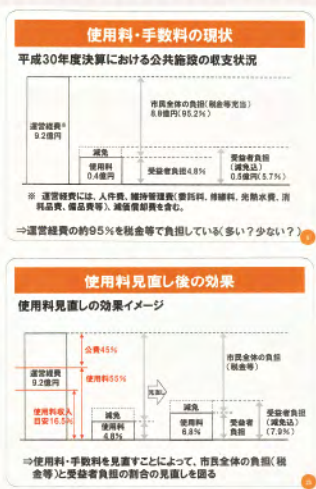
**A** 団体向けの補助金については、ガイドラインの策定を進めている。

**Q** 公益性の高い市民団体への「減免適用の厳正化」については、実施時期を1年繰り延べしないか。

**A** 副市長 影響の大きいところについては、個別に協議の対象にしていきたい。

**Q** 学校施設スポーツ開放については、総合体育館建設の目途が立たないことから、小中学校の体育館を積極的に開放し、市民がスポーツや健康づくりに参加できる環境を整備しないか。

**A** 暮らし文化部次長 屋内施設の充実具合については、課題であると認識しているが、各学校が授業や部活等で利用しない曜日や時間に開放しているものであり、教育委員会、学校などの意見を伺いながら検討していきたい。



市が示した「継続的な使用料・手数料の見直し」についての説明資料



山田 かずひこ

**Q** 令和2年度決算の市税収入における減少分はいくらか

**A** 約2億3,000万円である

**Q** ふるさと納税対策として、返礼品の種類を増やしたり、新たなポータルサイト窓口を増やさないか。

**A** 総務部次長 新たな返礼品の発掘や寄附の窓口となるポータルサイトを増やしていき、随時掲載していく。

**Q** 寄附金の使い道を具体的にプロジェクト化して寄附を募る、クラウドファンディングを活用してはどうか。

**A** 昨年度「介助犬にならない犬たちの活躍育成事業」において、多くの寄附をいただいた。今後も使用目的に重点を置いた寄附も検討していきたい。

**Q** 他市町への寄附により、約2億3,000万円の住民税が減収することにより、市民生活にも影響を及ぼすことを広報を使って周知することも必要ではないか。

**A** ふるさと納税により、市の税収が減少し、財源が縮小している現状を周知していくことを検討していく。

**Q** 小中学生のキャリア教育についての考え方はどのようなか

**A** 「生きる力」を育成し社会人として自立していけるような教育と考える

**Q** 本市ではどのような内容のキャリア教育を行っているのか。

**A** 教育部次長 小学校では、グループ活動や係活動、中学校ではさらに進路学習を交えて行っている。

**Q** 瀬戸市では、キャリア教育を通して「瀬戸の子どもは瀬戸で育てる」といった考えのもと、教育コーディネーターを置き、外部人材を活用したキャリア教育を行っている。本市もキャリアコーディネーターを採用しないか。

**A** 地域の方が講師となるような外部人材を活用したキャリア教育において、実体験に基づく講話や体験談は子どもたちにとって大変効果があると思うので参考にしたい。

**Q** 2020年4月より、全ての小・中・高で「キャリア・パスポート」を実施することになったが、小・中・高どのように連携が図られ、どのように活用していくのか。

**A** 担当が、前年度までの記録を見守り生徒と共有し、次の目標設定に生かしている。

◎キャリアアチェンジ犬の活躍支援事業 (事業費/1,822,000円)



障がいのある方とご家族の支援などに活躍する、介助犬にならない犬達の育成を推進するため、日本介助犬協会に補助を行いました。

使い道を選択して寄附金を集めるクラウドファンディング型ふるさと納税



青山 直道

**Q** 観光交流協会の拠点はどこか

**A** 古戦場郷土資料室のサポートセンターやリリモテラス公益施設である

**Q** ジブリパークによる長久手における経済効果などの調査研究をしたのか。

**A** 暮らし文化部長 県の資料では、ジブリパークによる経済波及効果は、整備による建設投資に係る効果が840億円、開業により新たに創出される消費増に関する効果として、5エリアで年480億円と算出されている。なお、本市独自の経済効果などの算出は行っていないが、市内に経済波及効果もたらされるよう、観光交流の取り組みを進めていく。

**Q** 市観光交流協会に何を期待し、リリモテラス公益施設、長久手中央2号公園をどのように活用するのか。

**A** 市観光交流協会には、観光資源の開発や観光交流施設の紹介及び行事などの紹介をとおして、観光交流人口の増加を図り市の活性化に資することを期待している。特にジブリパークの開業はその絶好の機会と考えているので、リリモテラス公益施設での観光案内や長久手中央2号公園でのイベントなどを通じて、観光客や市民への観光PR、観光交流協会会員への還元などが期待できる。「長久手PRまつり」の実施、地域資源を活用した新たなお土産品の制作、まち歩きなどにも活用できる新たなPR冊子の作成などを予定している。

**Q** 古戦場公園の役割は何か。

**A** 国指定史跡を有する古戦場公園には、史跡の重要性を市内外の来訪者に伝える役割があり、市内の史跡めぐりの起点となる公園である。

**Q** 古戦場公園の和弓場はこの場所でないといけないのか。

**A** 古戦場公園という性格上、合戦で弓が使われたこともあり、体験型施設などとして活用されることも期待したい。

**Q** 観光資源と考えられる香流川、遊歩道、砂防公園などの活用はどのように考えているのか。

**A** 市内の周遊ルートとなる重要な観光資源と考えており、随時、整備を進めている。PRに務めていきたい。



長久手古戦場駅から見たリリモテラス



伊藤 真規子

**Q** 新型コロナワクチン接種予約支援の件数はどのような

**A** 予約が31件、確認等が24件である

**Q** 市民が広い目的で使えるスマートフォンやパソコンを市の施設に設置し、使用方法も教えられるように支援を拡充しないか。

**A** 市長公室次長 スマートフォンは設置しない。文化の家などに設置されたパソコンでホームページの閲覧ができるが、基本的な操作方法を教える支援までは考えていない。

**Q** 新型コロナ対策により日常生活でもICT化が一気に加速している。使用できずに困っている方への支援は必要だと思うか。

**A** 必要だと認識している。

**Q** 60代以上ではそもそもスマートフォンやパソコンを保有しない方も多く、文字や計算のように使用方法を皆が一斉に習う機会もなかった。ICTに関する格差は行政が埋めるべきではないか。

**A** 技術の普及啓発は行政の役割だが、スマートフォンの操作などはまずは家族や知人のサポートがよいと考える。

**Q** 使用方法を教えてくれる家族や



スマートフォン等の端末で二次元コードを読み取ることで、各議員の一般質問の映像を見ることができます。

知人が近くにいらない方もいる。病院の診察予約やネットでの買物など、できることに限って支援しないか。

**A** 市民の要望や民間の支援状況を確認しながらどのような支援をすべきか検討する。

## Q 中学校に休憩室を設けないか

**A** 現状では難しい

**Q** 市内3中学校の長期欠席者は増えている。大人の職場には休憩室や食堂もあり、昼食時に移動も可能だが、中学生には教室とトイレぐらいしか居場所がない。多感な年頃の中学生の学校での居場所を増やす必要性をどう考えるか。

**A** 教育部次長 必要ならば保健室や相談室を居場所として設定している。

**Q** 一人で過ごすことも数人で話すこともできる休憩室があれば気分転換にもなり、物理的な距離で気の合わない生徒同士のトラブルも減る。休憩室は不登校から再登校するとき友達と接する場所としてもよい。生徒だけでの使用が難しいならスクールカウンセラーや相談できる大人を配置すればよいのではないか。

**A** 相談内容や居場所の必要性について、本人、保護者と相談しながら対応している。



普通教室

休憩時間や給食等毎日7時間を過ごす教室



富田 えいじ

## Q 新型コロナワクチン接種は強制なのか

**A** 自分で判断するため任意である

**Q** 新型コロナワクチンは、安全であるか。

**A** 福祉部次長 薬事承認されているワクチンなので安全である。ただし接種後の副反応として接種部位の痛み、頭痛、倦怠感、筋肉痛などの報告があり、まれにアナフィラキシーショックがある。

**Q** 先行的に接種を受けた2万人程度の医療従事者の方を対象に、接種後一定期間(約1カ月)に起こった症状、疾病に関する調査を行っているが、新型コロナワクチンは治験中なのか。

**A** 新型コロナワクチンは、安全性を確認、認識した上で承認されており、治験中ではなく研究中である。先行的に接種を受けた2万人程度の医療従事者を対象に、健康調査を実施し安全性についての情報の収集、提供を行っており、現段階では、安全である。

**Q** 本市は12歳から新型コロナワクチン接種の対象となる。10代から40代では新型コロナウイルス感染症に罹っても重症化、死亡例はほとんどないが、本市の状況はどのよう

か。

**A** 10代20代の若い世代は、重症化したり死亡する人は、ほとんど無いとデータが出ている。本市の感染者の状況も、30代以下で「重症化」の発表はない。

**Q** 妊婦への新型コロナワクチン接種は、どう考えるか。

**A** 妊婦の接種に関しては安全性のデータが限られる。このことを納得したうえで接種するかどうか本人が判断する。

**Q** 副反応に困ったら、どこに相談すればよいか。

**A** かかりつけ医、県が開設する相談窓口、市役所の健康推進課になる。

**Q** 新型コロナウイルス感染症の予防方法は、①ストレスを溜めない②体を動かす③睡眠の質を上げる④体を冷やさない⑤腸内環境を整える⑥笑うこと⑦緑茶を飲む⑧基礎体温を上げるなど養生という考え方がある。市民に対して予防の観点から養生を取り入れてはどうか。

**A** 免疫を上げることは重要であり、免疫力を高める講話や情報提供に努め広く周知する。

## 感染症予防に



感染症予防に免疫力をあげるための養生



大島 令子

**Q** 延期になったN-バス運賃見直しはどのようか

**A** 検討中であり方針が決まり次第説明する

**Q** 市議会提出の「年齢・所得を考慮すべき」「高齢者の新たな移動手段が決まるまで有料化しないこと」という要望内容はどのように検討しているのか。

**A** 福祉部次長 実証実験したN-タクは導入に至らず、現在目的地到着後の支援を組み合わせた介護タクシーという助成手段を新たに考えている。

**A** 暮らし文化部次長 65歳以上の運賃を一律にすべきか検討中である。

**Q** 令和3年4月のダイヤ改正で多くの意見があり、コロナ禍で利用動向の正確なデータが取れない中、検討期間を延ばさないか。

**A** 利用者の声も聞き令和4年4月を目標に見直しを行いたい。

## 公契約条例制定について

**Q** 条例制定の目的は何か。

**A** 総務部長 透明性、競争の公正を確保し、不正行為の排除、労働環境の適正な整備を図ることである。

**Q** 公契約とはどのような契約か。

**A** 総務部次長 公共事業での工事・物品の調達・業務等を民間企業に発注する際の契約である。

**Q** 指定管理契約を除外する理由は何か。

**A** 事業報告書に従事者の賃金を含めた提出を求めるので適正な労働環境か確認できるからである。

**Q** 事業報告書は公開するのか。

**A** 情報公開手続きで可能である。

**Q** 労働者等の範囲はどこまでか。

**A** 労働基準法で定める正社員、日雇い、パート、アルバイト、派遣の他、フリーランス、一人親方も含む。

**Q** 労働報酬の基準を定めない理由は何か。

**A** 適正な積算基準で予定価格を決めるので雇用の安定、労働環境の改善、賃金確保につなげられるからである。

**Q** 下水道区域内の整備はなぜ進まないのか

**A** 使用料収入減、多額の設備更新費用が必要だからである

**Q** 下水道への切り替えの見通しがなく、単独浄化槽から道路側溝へ生活排水が流れ、ゴキブリの発生、汚臭など衛生面の改善要望がある。放置したままでよいのか。

**A** 建設部次長 衛生面の改善は予算の範囲内で補修工事を行い対処する。



道路側溝に堆積した汚泥



わたなべ さつ子

**Q** 国が示した生活保護の新しい扶養照会の対応をしているか

**A** 従来から扶養義務の履行が期待できる方に実施している

**Q** 稼働年齢とされる15歳以上65歳未満の受給者への対応はどのようか。

**A** 福祉部次長 体調を整えるための支援や就労支援等により自立に向けた支援をしている。

**Q** 就学援助の案内はどのようにしているか

**A** 年度当初や2学期のはじめ等で全員に配布している

**Q** 就学援助の案内を個別に配布することはあるのか。

**A** 教育部次長 滞納が続いた場合は学校から個別に案内しているほか、市ホームページでも周知している。

**Q** 就学援助費受給申請書にある学校長の口座への振り込みに関する同意は、必ず必要か。

**A** 教育にかかる経済的負担の軽減の目的が達成されない事例の発



スマートフォン等の端末で二次元コードを読み取ることで、各議員の一般質問の映像を見ることができます。

生により設けられており、申請者には理解してもらっている。

**Q デジタル化にあわせて個人情報保護の仕組みの強化が必要ではないか**

**A 法改正を踏まえて適正な個人情報の保護を行っていく**

**Q インターネットを使わない市民の窓口対応や紙の申請は今後とも必要ではないか。**

**A 市長公室次長** 紙の申請書による行政手続を継続することで、デジタル技術を使えない方を取り残さないように進める。

**Q 職員の定数削減はどうなるのか。**

**A** デジタル化が図れる業務を担当する部署の職員削減はできると考える。

**Q デジタル化推進で予算はどのように変化するか。**

**A** 導入や運営に係る経費が増大することも予想されるが、国によるシステムの標準化が実施されることにより、人的・財政的負担の削減が期待できると考える。

生活保護費は、世帯を単位に計算した最低生活費と世帯の収入を比べ、不足する額が支給される。

最低生活費	
収入	不足部分
保護費支給額	

保護費支給額の算出



加藤 和男

**Q 新型コロナワクチンの入荷は大丈夫か**

**A 65歳以上は入荷済み、64歳以下も順次入荷予定である**

**Q** 本市のワクチン接種の現状と今後の予定はどのようなか。

**A 福祉部長** 65歳以上の高齢者の2回目の接種が7月末までに終了する見込みである。今後、基礎疾患を有する人、高齢者施設等の従事者、60歳から64歳までの人の順に接種が始まる予定である。

**Q** ワクチン接種予約が取りにくいと聞いていたが現在はどのようなか。

**A 福祉部次長** クーポン券は年齢の細分化をして発送することで、混雑は解消されている。

**Q 新庁舎等の整備状況はどのようなか**

**A まず駐車場不足を解消するため用地取得を進めている**

**Q** 市役所周辺整備の進捗状況はどのようなか。

**A 市長公室長** 駐車場不足を解消するため、令和3年度末から用地を取得できるよう、地権者や関係機

関との協議を進めている。新庁舎の整備は、令和6年度以降、財源確保の見通しが得られた段階で判断する。

**Q** 市庁舎北側にある第2駐車場西側の用地取得はいつか。

**A 市長公室次長** 新庁舎の整備時期にあわせて取得するため、時期は未定である。

**Q 古戦場ガイダンス施設の建設時期はいつか**

**A 令和5年度以降になる**

**Q** 古戦場公園再整備の進捗状況はどのようなか。

**A 市長公室長** 平成30年度に基本設計を実施し、令和元年度にガイダンス施設の建築及び造園等の実施設計をした。また、平成30年度及び令和元年度に、石碑周辺の樹木や枯木等の伐採工事を行なった。

**Q** 古民家は一部を移築して古民家風に建てるのか。

**A 暮らし文化部次長** 歴史的文化遺産として価値がある古民家については、古戦場公園に移築する。また、文化財として保存及び活用するため、古民家の再利用可能な部材をできる限り活用した移築方法を検討している。



再整備が遅れている古戦場公園



川合 保生

**Q** 本市の観光について資源は何があると考えているか

**A** 第2次観光交流基本計画で6分類48種類を資源としている

**Q** ジブリパークが2022年開業予定であるが市としてどう関わるのか。

**A** **くらし文化部長** 絶好のチャンスと捉え、国内外から訪れる観光客に長久手の魅力を感じて貰えるよう県、商工会、観光交流協会などと連携しながら取り組みを進めることで市民の雇用を含め、まちの活性化に向けた情報共有を密にしていきたい。

**Q** 観光と言うが、長久手において観光を銘打つ必要はあるのか。誰がジブリパークに行く途中でリニモを途中下車してくれるのか。

**A** 駅前にリニモテラス公益施設も整備したのでイベント等も企画してPRをしていきたい。

**Q** ジブリパークが開業することによる本市へのメリットとして、課税はできるのか。

**A** **総務部次長** 土地も建物も県所有であるので課税できないが、株式会社ジブリパークが公園内で事業所としてジブリパークを運営

するなら事業規模と収益に応じて法人市民税が課税できると考える。

**Q** 県はジブリパーク開業により、市内で渋滞が発生した場合などのデメリットに対する迷惑料を市に払う気はあるのか。

**A** **参事** ジブリパークについては国内外から期待を持って開業が待ち望まれていると認識している。なお、多くの人があることによる渋滞、住環境の悪化について県には伝えている。県も道路改良に取り掛かっているので理解してほしい。

**Q** 市役所における管理職及び審議会等の男女比はどのようなか

**A** 管理職は2対1、審議会においては5対3である

**Q** このような状況について、どう考えているか。

**A** **市長公室長** 一般職では45歳以下は女性職員の比率が多いので将来変化してくると考えている。

**Q** 市長直轄の地域共生推進課に女性管理職を3人配置した理由は何か。

**A** **市長** 縦割り行政を打破するために、男女を問わず有能な職員を登用した結果である。



市長直轄の地域共生推進課



さとう ゆみ

**Q** GIGAスクール構想開始までに必要となった費用はいくらか

**A** 約7億2,700万円である

**Q** 小中学生に1人1台のパソコン(タブレット端末iPad)が配備された。家庭へ持ち帰る際の破損を補償する保険代は保護者負担か、公費負担か。

**A** **教育部次長** 持ち帰りを試行的に実施する段階では、原則公費負担と考えている。

**Q** オンライン授業ができる体制は整えているか。

**A** まずは、適応指導教室N-ハウスあいと学校間で試行し、検証したい。

**Q** 外国人住民への対応強化が必要ではないか

**A** 多文化共生推進会議を組織して進める

**Q** ごみ分別の案内のみ多言語化しているが、日常生活に必要な他の情報も多言語化するべきではないか。

**A** **くらし文化部次長** 先進地の事例や本市の外国人住民のニーズを参考にしながら、多言語化していく。



スマートフォン等の端末で二次元コードを読み取ることで、各議員の一般質問の映像を見ることができます。

**Q** 日本語指導が必要な児童生徒への学校での学習支援は、ボランティアではなく市の施策として行えないか。

**A** 一足飛びには難しいので、ボランティアの増加を目指して対応していく。

## 生活困窮者自立支援事業の学習支援について

**Q** 児童扶養手当受給世帯、就学援助費受給世帯、生活保護世帯等の中学生を対象に学習支援を行っているが、定員オーバーで12人が受けることができなくなった。追加の受け入れはできないか。

**A** 福祉部長 市の限られた予算で行っているので、ご理解いただきたい。

## 子どもを性暴力から守ることについて

**Q** 小中学校で性暴力が発生しないよう、何か対策をしているか。

**A** 教育部次長 教職員に対して、児童生徒と私的なメールや電話等のやり取りがないか、個室で2人きりで面談等を行っていないかなどの点検を行っている。

**Q** 内閣府と文部科学省が作成した性暴力対策の教材を保育園の子どもたちに見せていけないか。

**A** 子ども部次長 各保育園で活用できるよう準備を進める。

みずぎでかかれるところは  
じぶんだけの  
だいじなところだからだよ



内閣府と文部科学省が作成した性暴力対策の幼児期向け教材

## 所管事務調査

所管事務調査とは

委員会に關係する行政課題について、報告を受け、質疑するもので、議案審査への活用、市長への提言、監視権の強化等を行う役割があります。

### 教育福祉委員会

#### 長久手市社会福祉協議会の生活困窮者支援について

新型コロナウイルス感染症の流行が長引き、生活困窮者の増加が懸念されるため、支援状況を調査した。

#### 生活福祉資金(特例貸付)の利用状況(令和3年4月30日現在)

相談件数 1,449件

緊急小口資金 累計352件 6,465万円

● 当面の生活のための緊急一時的な生活費 最大20万円の融資

総合支援資金 累計187件 8,296万3,000円

● 生活再建までの一定期間(原則3カ月、最大延長9カ月まで)の生活費 最大1カ月20万円の融資

生活福祉資金(特例貸付)の利用者は、必要に応じて生活困窮者自立支援事業を利用し、住居確保給付金や就労支援などの案内や食料支援も受けることができる。令和2年度の住居確保給付金の利用者数は、前年より大きく増加しており、新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少者が半数以上であった。就労支援については、特例貸付の利用者の多くは自営業で転職が難しいため、本業を維持しながら収入を補えるように別の仕事につなげたケースもある。外国人からの相談にも対応している。特例貸付の制度が8月末まで延長されたことから、しばらくは困窮者支援や貸付事業の実施が必要と考えられる。

## 議会運営委員会の取り組み

女性をはじめ多様な人材の市議会への参画を促し、議員活動しやすい環境づくりをすすめています。そのため、本会議などの欠席事由に、従来の公務、疾病に加え、産前・産後期間、育児、介護、配偶者の出産補助等について明文化することを決め、9月定例会で市議会会議規則を改正します。

# 令和3年6月定例会等 議案審議状況

※議長 伊藤祐司は採決に加わらない。  
○は賛成 ×は反対

議会	提案者	議案名	審議結果	わたなべ	さつ子	石じま	まきよし	伊藤	真規子	野村	ひろし	大島	令子	富田	えいじ	なかじま	和代	山田	かずひこ	岡崎	つよし	山田	けんたろう	田崎	あきひさ	さとう	ゆみ	青山	直道	ささせ	順子	木村	さゆり	加藤	和男	川合	保生				
				可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6月定例会	市長	令和3年度一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		令和3年度一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		消防団条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		令和3年度一般会計補正予算(第6号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小型バスの買入れ	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第3回臨時会		令和3年度公園西駅周辺土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		



## 市議会一般質問の録画映像をインターネット配信中

閲覧場所 長久手市議会ホームページ

<http://www.city.nagakute.lg.jp/gyosei/gikai/>

スマートフォンからもご覧いただけるようになりました。



長久手市議会

検索



## 9月定例会開催予定

(令和3年8月30日～9月30日 32日間)

月日	曜日	開始時間	摘要
8月30日	月	午前10時	本会議 議案(上程、説明)
8月31日	火	午前10時	本会議 議案(質疑、付託)、散会后 予算決算委員会
9月 6日	月	午前9時30分	常任委員会
9月 7日	火	午前9時30分	常任委員会
9月 8日	水	午前9時30分	常任委員会
9月 9日	木	午前9時30分	常任委員会
9月15日	水	午前9時30分	本会議 一般質問
9月16日	木	午前9時30分	本会議 一般質問
9月17日	金	午前9時30分	本会議 一般質問
9月24日	金	午前9時30分	予算決算委員会
9月28日	火	午前10時	議会運営委員会
9月30日	木	午前10時	本会議 議案(討論採決)

9月定例会への請願、陳情の提出締切日は8月19日(木)正午です。

## 編集後記

令和3年6月定例会は新型コロナワクチン感染症対策事業を中心とした補正予算の追加議案が会期中に提出されるといった異例の議会となりました。

コロナ関連の対応ばかりが目立つ状況ですが、個人の方が長久手市へ寄附をしていただき、この秋新設される児童発達支援センターへ感覚統合遊具一式が購入予定であるなど、ありがたいピックアップもありました。

田崎あきひさ

## 広報部会員

部長

副部長

さとう ゆみ 田崎 あきひさ  
青山 直道 木村 さゆり なかじま 和代  
野村 ひろし 山田 けんたろう わたなべ さつ子